



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東 大名 福

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社  
 コード番号 9110 URL <http://www.nsuship.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループリーダー (氏名) 宮崎 毅  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-6895-6260

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	32,623	8.5	376	△80.7	△324	—	21	△98.1
23年3月期第1四半期	30,059	41.6	1,945	—	1,541	—	1,079	570.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △473百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 687百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.09	—
23年3月期第1四半期	6.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	165,005	66,146	66,146	38.9	
23年3月期	168,974	67,364	67,364	38.7	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 64,170百万円 23年3月期 65,336百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は定款において第2四半期末および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,000	6.8	600	△85.8	△300	—	100	△95.6	0.43
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(平成23年7月29日)公表いたしました「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	230,764,400 株	23年3月期	230,764,400 株
24年3月期1Q	85,036 株	23年3月期	84,686 株
24年3月期1Q	230,679,626 株	23年3月期1Q	161,918,476 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。また、本日付で「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」を別途開示しておりますので併せてご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日までの3ヶ月間)の外航海運市況は、ドライバルクにつきましては、鉄鉱石・石炭の価格高騰や豪州での洪水被害・ブラジルでの天候不順による出荷停止等に起因する荷動きの鈍化や新造船の竣工増による供給圧力の高止まりを受け、5月中旬まで大型船を中心に低迷しました。その後、洪水・悪天候による被害の収束を受けた荷動きの復調等により、市況は低水準で推移するも立ち直りの兆しが見え、6月下旬にはケープ型撒積船主要航路平均用船料が日額12,000ドルを超える水準まで回復しました。一方、タンカーにつきましては、年初からの燃料油価格の高騰を受けた減速航海等の海運各社諸施策の実施により一時的に船腹需給が引き締まりましたが、新造船の供給圧力は依然として強く、船腹需給は緩和しており市況は総じて低水準で推移しました。このような状況の下、外航海運事業の業績は前年同期比で大幅な減益となりました。

また、内航海運事業につきましては、火力発電所の高稼働を受け石炭や原油の輸送需要が増加しており、業績は前年同期比で増益となりました。

燃料油価格は、ドル安や中東・北アフリカ情勢を背景にした原油価格高騰に伴い高水準で推移し、当社の第1四半期の燃料油平均購入価格はトン当たり約629ドルとなり、前年同期比で約129ドル上昇しました。

また、対米ドル円相場は期中平均で82円と、期初の見込み85円に比較して3円の円高となり、前年同期比では10円の円高となりました。

このような事業環境の下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は326億23百万円(前年同期比8.5%増)、営業利益は3億76百万円(前年同期比80.7%減)、経常損失は3億24百万円(前年同期は15億41百万円の経常利益)、四半期純利益は21百万円(前年同期比98.1%減)となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は約8割強、内航海運事業の割合は2割弱となっています。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ、39億69百万円減少の1,650億5百万円となりました。このうち流動資産は法人税及び配当金等の支払い等により現金及び預金が減少したことを主要因として、32億31百万円減少しました。固定資産は建設仮勘定が15億19百万円増加しましたが船舶の減価償却等により、7億38百万円減少しました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、27億51百万円減少の988億59百万円となりました。このうち流動負債は支払手形及び営業未払金や未払法人税等の減少等により、18億32百万円減少しました。固定負債は長期借入金の返済による減少等により、9億19百万円減少しました。

純資産合計は配当金の支払いによる利益剰余金の減少や、その他の包括利益累計額のマイナス幅が増加したこと等により、12億18百万円の減少となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	第2四半期連結累計期間				通期			
	期初予想	今回予想	増減額	増減率	期初予想	今回予想	増減額	増減率
売上高	67,000	63,000	△4,000	△6.0%	138,000	-	-	-
営業利益	600	600	0	0.0%	3,900	-	-	-
経常利益	200	△300	△500	-	3,200	-	-	-
当期純利益	400	100	△300	△75.0%	2,500	-	-	-

※期初予想(平成23年4月28日)及び今回予想における対ドル円換算率及び燃料油価格(内地C重油)の前提は以下の通りです。

	期初予想	今回予想(第2四半期前提)
対ドル円換算率	US\$=85円	US\$=80円
燃料油価格(内地C重油)	US\$600/MT	US\$690/MT

第2四半期連結会計期間以降につきましては、新興国を中心とした輸送需要は今後も堅調に推移し、また足元の低市況を受けて老齢船の解撤が進むなど船腹需給の改善が期待されるものの、新造船の大量竣工による船腹過剰感を払拭するには至らず、市況低迷が引き続き懸念されます。さらに為替の円高基調や燃料油価格の高止まり等、事

業環境は今後も厳しい状況が続くものと見られます。

このような事業環境見通しを踏まえ、第1四半期連結累計期間の業績も織り込んで、本年4月28日付けで公表した平成24年3月期第2四半期連結累計期間および平成24年3月期通期の連結業績予想を前述の通り修正いたします。なお、第2四半期の前提条件につきましては、対ドル円換算率を80円(期初前提比5円高)、燃料油価格を内地C重油価格トン当たり690ドル(期初前提比90ドル高)へと見直しています。

今年3月発生 of 東日本大震災に伴う混乱が解消されていないなか、足元では為替レートは急激な円高傾向を示しており、また現下の不安定な国際政治・経済動向と相俟って原油市場や海運市況の変動性も大きく、外航海運業にとって今後の事業環境の見通しは非常に不透明な状況にあります。そのため通期の連結業績予想につきましては「未定」に修正し、合理的な算定が可能となった時点で改めて皆様にお知らせいたします。また、同様の理由により、期末配当予想額につきましても「未定」へと修正いたします。

詳細につきましては本日公表の「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,374	9,588
受取手形及び営業未収金	14,993	14,061
たな卸資産	5,485	5,660
前払費用	2,277	2,678
繰延税金資産	4,043	4,705
その他流動資産	3,137	3,386
貸倒引当金	△28	△28
流動資産合計	43,281	40,050
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	88,729	86,834
建物（純額）	680	670
土地	865	865
建設仮勘定	27,012	28,531
その他有形固定資産（純額）	607	579
有形固定資産合計	117,893	117,479
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,941	4,773
繰延税金資産	1,092	1,117
その他長期資産	1,381	1,263
投資その他の資産合計	7,414	7,153
固定資産合計	125,693	124,955
資産合計	168,974	165,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	8,167	6,734
短期借入金	8,872	8,736
未払費用	218	335
未払法人税等	1,528	37
繰延税金負債	76	61
前受金	1,446	1,553
賞与引当金	414	95
役員賞与引当金	71	5
その他流動負債	12,675	14,079
流動負債合計	33,467	31,635
固定負債		
長期借入金	61,993	61,446
退職給付引当金	1,201	1,262
特別修繕引当金	1,768	1,795
繰延税金負債	2,680	2,532
その他固定負債	501	189
固定負債合計	68,143	67,224
負債合計	101,610	98,859
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	13,430	13,430
利益剰余金	46,054	45,383
自己株式	△26	△26
株主資本合計	69,758	69,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△234	△346
繰延ヘッジ損益	△3,466	△4,312
為替換算調整勘定	△722	△259
その他の包括利益累計額合計	△4,422	△4,917
少数株主持分	2,028	1,976
純資産合計	67,364	66,146
負債純資産合計	168,974	165,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	30,059	32,623
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	26,813	30,548
売上総利益	3,246	2,075
一般管理費	1,301	1,699
営業利益	1,945	376
営業外収益		
受取利息	40	63
受取配当金	52	68
持分法による投資利益	15	3
その他営業外収益	54	37
営業外収益合計	161	171
営業外費用		
支払利息	291	282
為替差損	269	571
その他営業外費用	5	18
営業外費用合計	565	871
経常利益又は経常損失(△)	1,541	△324
特別利益		
賃貸借契約解約精算金	—	116
特別利益合計	—	116
特別損失		
為替換算調整勘定取崩額	77	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43	—
事務所移転費用	29	—
投資有価証券評価損	18	—
特別損失合計	167	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,374	△208
法人税等	347	△236
少数株主損益調整前四半期純利益	1,027	28
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△52	7
四半期純利益	1,079	21



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,027	28
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△476	△118
繰延ヘッジ損益	△753	△846
為替換算調整勘定	889	444
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	19
その他の包括利益合計	△340	△501
四半期包括利益	687	△473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	727	△474
少数株主に係る四半期包括利益	△40	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	24,832	5,009	29,841	218	30,059	—	30,059
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	33	—	33	156	189	△189	—
計	24,865	5,009	29,874	374	30,248	△189	30,059
セグメント利益	1,859	49	1,908	33	1,941	4	1,945

(注) 1. 「その他」の区分には、総務・経理業務受託業及び情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	27,166	5,239	32,405	218	32,623	—	32,623
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	2	2	115	117	△117	—
計	27,166	5,241	32,407	333	32,740	△117	32,623
セグメント利益	286	67	353	19	372	4	376

(注) 1. 「その他」の区分には、総務・経理業務受託業及び情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。